

児童発達支援「キッズすてっぷ あいのうら」評価結果

改善内容・改善目標

公表：令和 3年 12月 日

	チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	学びの場・訓練の場・遊びの場を設定しており、それぞれの活動に集中できる広さを用意しています
	2 職員の配置数は適切であるか	人員配置基準に基づいた配置を常におこなっています
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	児童が分かりやすい遊具の配置を行うよう工夫・配慮をおこなっています 情報伝達については、絵カード・写真などを利用して、視覚支援をおこなうことで理解できるよう取り組んでいます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	児童が快適な環境で過ごすことができるよう毎日の清掃・消毒をおこなっています 遊具・用具についても使いやすく分かりやすい工夫・配慮を心がけています
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	日頃より業務がスムーズにおこなえるようにミーティングを重ねながら改善に努めています
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	児童発達支援事業利用者の保護者様向け評価表による評価と公表を実施して、意向を把握し改善に努めています
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	事業所のホームページ上で評価結果を公表しています
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	外部講師に必要時にアドバイザーとして来ていただきアドバイスを基に改善に努めています
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	コロナ禍により社外研修に参加する機会は減っていますが、リモート研修にて参加をおこなっています 事業所内や社内研修は実施する機会を設けています
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	利用に際しての見学・体験時に面談を行い、ニーズを把握したり、個別支援計画書の定期的な見直しに伴い、日頃の状況・今後の課題等の聞き取りをおこなって支援計画書に立案しています
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	保護者の方や学校・相談支援事業所等の情報提供や発達検査の結果などを参考にしています

適切な支援提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	ガイドラインに沿った支援内容について十分に検討し、より良い支援ができるよう努めています
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	個別支援計画書に沿った支援を心がけています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	日々の活動に関しては、全職員で話し合い、共通の目標を持って取り組むよう努めています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	個々の支援計画に基づき、固定化しないよう状況に応じた対応をおこなうよう心がけています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	一人ひとりの発達に応じ、個別活動・集団活動を組み合わせた計画書を作成しています
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	実施しています
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	毎日必ずおこなうことは難しいですが、できない場合には翌日に、改めて振り返りをおこなっています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	児童の様子や支援の振り返りをおこないながら記録しています
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	概ね6ヶ月に一度定期的に見直しをおこなっています
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	開催される場合には児童発達支援管理責任者、又は担当者が出席しています
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	関係機関とは日頃より必要に応じて連絡を取り連携を図っています	

関係機関や保護者との連携

23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	現在該当する児童の在籍はありません 今後受け入れることがある場合には連絡体制を整えていきます
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	現在該当する児童の在籍はありません 必要に応じて主治医・協力医療機関との連絡体制を整えていきます
25	移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	移行先や保護者の要望に応じて情報の提供をおこないません
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	移行先や保護者の要望に応じて情報の提供をおこないません
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必要に応じて研修への参加をおこないません
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在コロナ禍の影響もあり交流の機会を持っていない状況です 今後検討していきます
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	現在コロナ禍の影響もあり参加できていない状況ですが、今後検討していきます
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	日々の送迎の際に状況や課題についての話しをする機会を設けたり、連絡帳への記入や必要に応じて個別の相談の時間も設けています
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	相談支援事業所との連携を図り、ペアレントトレーニングを必要とするご家庭への支援や対応方法などを検討していますが、なかなか実行に移せていない現状です
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	利用契約時に説明をおこなっています また、随時不明な点については説明をおこなうようにしています

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6ヶ月に一度を目安とした定期的なモニタリングを行い、ガイドラインに基づいて作成した支援計画書の支援内容を説明し、同意を得ています	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	希望に応じて相談を受け付けています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	父母の会・保護者会などを開催する機会は設けていませんが、今後必要な場合には検討します	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	相談や申し入れがあった場合には電話や面談にて迅速に対応できるよう心がけています	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	ホームページ・ブログ・写真お便りなどで活動概要の報告をおこなっています また、行事については活動内容・準備物などのお知らせを都度おこなっています	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	実施しています	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	対象となる児童・保護者の方の特性に応じて適切な意思の疎通や情報伝達がおこなえるよう配慮しています	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在実施に至っていません 今後検討していきます	
	非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	マニュアルについては職員間で対応方法についての確認をおこなっています 保護者の方への周知・訓練については不十分な部分もあるため今後改善を図っていきます
		42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に訓練を実施しています
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	利用開始前の面談の際の聞き取りや基本情報の記載内容にて把握しています	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	現在食物アレルギーのある児童の利用はありませんが、今後必要となった場合には対応していきます	

対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	危険な事例が発生した場合には、報告書に記載し、職員間で共有し改善策を検討していきます
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	社内研修や外部研修(リモート研修)への参加を実施しています
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	現在身体拘束をおこなうようなことはありません 必要性がある場合には、切迫性・代替性・一時性であることを条件とし、緊急やむを得ない場合に該当するかどうかを組織全体で判断し、慎重に対応していきます